

60201木材伐出業における死傷災害100事例まで（2019年）

No	年	月	発 生 時	死傷災害事例	年 齢	事 故 の 型	起 因 物 (小)	労 働 者 規 模
1	2019	1	14 ～ 15	共有林の更新伐作業中、木の枝が絡まり掛かり木になり、外すため木に近づき受け口をチェーンソーで作業した際、強風が吹き掛かり木がずれ落下し、左足太腿に当たり負傷した。	44	4	712	10 ～ 29
2	2019	1	10 ～ 11	伐採をしていた際、伐倒木がかかり木になったため、つるを切って下部を外した。3番玉を切ったときにかかれ木とかかり木の絡み合った枝の反発力により、伐倒木が予想外に被災者の方向に動き、左足脛の上に乗り地面と伐倒木に挟まれ、骨折した。	40	6	712	30 ～ 49
3	2019	1	14 ～ 15	現場でコナラの枯損木を伐倒していたときに、ロープで引っ張っている方向に伐倒する予定だったが、枯れの状態が激しく思わぬ方向に倒れ背中に当たり、下敷きになり転倒時に右膝を地面に着き、枯損木の全荷重が掛かり、右膝の後十字靭帯を損傷した。	21	5	712	1～ 9
4	2019	1	15 ～ 16	0	35	1	371	10 ～ 29
5	2019	1	12 ～ 13	間伐作業後の林内で丸太冊工を施す作業のため、材料となる伐倒木を運搬中、材を持ち上げて岩を越させようとした際、岩の大きさの目測を誤り、材と岩との間に指を挟み込み骨折した。	32	7	523	1～ 9
6	2019	1	15 ～ 16	木材倉庫内で、重機のアタッチメント交換作業中に、ハンマーで固定するピンを打ち込んだ際、何かが飛来し、右目に刺さり負傷した。	20	4	521	1～ 9

7	2019	1	14 ～ 15	伐倒作業中、調査木を倒す際、頭上から枯木（2.5m×Φ4cm、2～3kg）が落下し、頭部と肩に当たり負傷した。ヘルメットは着用していた。	43	4	712	1～ 9
8	2019	2	10 ～ 11	グラップル付バックホーで丸太積み作業中、幌を揃え用として丸太に上がり作業していた際、足が滑り、背骨・あばら骨を折った。	60	1	172	1～ 9
9	2019	2	15 ～ 16	造林地で採穂作業中に、枝が顔に当たり、葉先で左目を負傷した。	63	4	712	1～ 9
10	2019	2	10 ～ 11	道路工事中、ユンボを使用してU字溝を吊り上げる際、U字溝が落下して左手に当たり、左手中指を骨折した。	61	7	141	1～ 9
11	2019	2	10 ～ 11	作業道沿いで杉の伐採作業中、はしごがなかったので、バックホウのグラップル部分に座りながら作業していた。その際、誤作動によりグラップルが閉じて、足を挟まれ負傷した。	67	7	171	50 ～ 99
12	2019	2	8 ～ 9	平坦な場所で杭打ち作業中、杭がずれたため、杭の頭部に手を添えたときに誤ってもう1人が、かけやで被災者の右手を打った。その際、右手人差し指を骨折した。	47	7	364	1～ 9
13	2019	2	8 ～ 9	山林にて、直径胸高40cmの立木をグラップルの重機を使用し追いつき口切りを終え、重機で押し倒し、隣の木に当たり枝が折れ、宙づりになり退避方向に旋回した際、胸から顔に当たり負傷した。	48	4	171	1～ 9
14	2019	2	15 ～ 16	間伐事業地にて、血痕の付いている丸太B付近で作業していた被災者の頭部右側に丸太Aが激突したと思われる。丸太Aは、枯れた切り株で支えられていたと思われるが、何らかの原因で徐々に傾き、切り株が外れ転がり落ち、被災者に激突したと推測される。	41	4	712	30 ～ 49
15	2019	2	8 ～	伐採事業で木材造材中にチェーンソーで木材を切断していたとき、斜面であったため切った材木が右足に落下して右足指を骨折した。	71	6	522	1～ 9

			9					
16	2019	2	15 ～ 16	加工場にて、材木の切断作業中、切断機上の丸太を移動するため右手で引っ張った際、切断機のスイッチに触れ作動し、丸鋸の刃に右親指・示指・中指・環指・小指が当たり負傷した。	33	8	131	1～ 9
17	2019	2	10 ～ 11	造林地で切捨間伐中に、急峻な場所で伐倒木の枝払い作業していたところ、枝がチェーンソーの先端があたりキックバックし、左足脛を負傷した。	53	8	136	1～ 9
18	2019	2	9 ～ 10	間伐作業中、伐倒木が下側の木の枝に当たり、回転して落ちてきて木の切り口で左脛を負傷した。	69	3	712	30 ～ 49
19	2019	3	8 ～ 9	山林内にて間伐中、伐倒した木材（直径30cm、長さ1m）を片付ける際、足を滑らせて2～3m滑り落ち、切り株にぶつけて左膝を打撲した。	64	1	712	30 ～ 49
20	2019	3	15 ～ 16	神社で高所作業車に乗ってチェーンソーで幹の剪定をしていたところキックバックして左肘が刃に当たり負傷した。	49	6	136	1～ 9
21	2019	3	8 ～ 9	山林中腹の急傾斜で、植えた苗木に防護ネットを設置する作業中、資材がなくなったので取りに行こうとした際、誤って地拵えで残っていた笹竹の残根に気付かず踏んでしまい、右足を負傷した。	27	9	712	30 ～ 49
22	2019	3	8 ～ 9	杉山の間伐作業中に、支障木をチェーンソーで伐倒した際に、支障木が自分の方向に倒れてきたため、斜面から転んでしまい、更に低くなっている河原に転落し、両腰椎横突起骨折および左肋骨を折った。	59	1	711	1～ 9
23	2019	3	15 ～ 16	地内にて、杉立木の伐採作業中、伐倒した杉がかかり木となり、急にかかり木が外れて倒れ、木に右太腿を打ち、右大腿を打撲した。	52	6	712	10 ～ 29
				国有林の間伐作業現場で、2.5tの林業機械で伐倒木を引き上げてい				

24	2019	3	15 ～ 16	た。その際、掛かり木と一緒に上がってきてワイヤーロープから外れ、立木側にいた被災者に当たり、脳挫傷を負った。作業開始前にオペレーターが3回退避を呼びかけたが、被災者が危険範囲に近づいて被災した。	54	6	172	1～ 9
25	2019	3	10 ～ 11	傾斜20°程度の山林で杉の伐採をしているとき、カギを使い伐倒方向を誘導していた。先に伐倒していた材の上に乗りカギを使用していたため、伐倒した際、下にあった材が跳ね上がり30cm程度上方向に跳ねられ、材で腹部を打ち肋骨を折った。	69	6	712	50 ～ 99
26	2019	3	9 ～ 10	山林内にて立木の伐倒作業中、伐倒後に退避していたところ、斜め右の立木の枝に伐倒木が当たり、その枝が右足甲に落ちてきて骨折した。	39	4	712	1～ 9
27	2019	4	13 ～ 14	造材作業中に、杉の木の枝打ちをし、反対側の枝を取り除こうとした際に、回転中のチェーンソーの刃が左太ももの裏側に当たり、切創を負った。	21	8	136	10 ～ 29
28	2019	4	9 ～ 10	杉原木の架線搬出中、荷掛人が荷付けして引き上げる際に、引きこみ索が原木に触れて滑り出したため、避けようとして転倒した。その際、滑った原木が左上腕に乗り骨折した。	53	6	712	10 ～ 29
29	2019	4	9 ～ 10	薪生産現場にて、伐倒作業中、伐倒した勢いで隣接の木の折れた枯れ枝（直径10cm、長さ2m）が左肩に落下し、右肩から転倒して強打し負傷した。	64	4	712	1～ 9
30	2019	4	15 ～ 16	荷掛作業をするためキャレージを所定場所へ移動するよう、集材機運転手に無線で指示をした。その直後、ホールバックライン（10mm）が切り株に引っ掛かり内角状態が発生し、その後張力が掛かりワイヤーが外れ、左顎に当たり受傷した。	60	6	173	10 ～ 29
31	2019	4	15 ～ 16	杉の造林地にて、伐倒作業中、胸高直径24cm、樹高約17mの杉の木を伐倒した際、風が吹いて伐倒方向が90度狂い、作業員の方へ木が倒れ、木の先端が当たり、左肩と左足首を負傷した。	72	6	712	10 ～ 29

32	2019	5	15 ～ 16	私有林にて、皆伐現場作業中、朴の木（直径20cm×長さ15m）をチェーンソーを使用し伐採中、隣のアカマツの古枝（直径3cm×長さ30cm）が折れて落下し、顔面に当たり右顔を打撲した。	65	4	712	1～ 9
33	2019	5	9 ～ 10	杉の伐採作業中、伐採した杉が倒れる際に突風が吹き、伐倒方向が約90度右に変わった。杉が倒れたとき、近くにあった風倒木に当たって跳ね返り、被災者に倒れ掛かった。その際、倒れた杉と、別の杉の間に左膝を挟まれて骨折した。	58	5	719	100 ～ 299
34	2019	5	11 ～ 12	地内にて、フォワーダに丸太を積み込み、荷台の丸太上で計測後、降りる際、丸太で足が滑り、約2mの高さから転落し、地面に左腰を打ち、左腸骨の挫傷を負った。	28	1	172	10 ～ 29
35	2019	5	10 ～ 11	間伐作業中に雑木をチェーンソーで切りながら移動していた際、チェーンソーが左膝に接触して裂傷を負った。	52	8	136	1～ 9
36	2019	5	8 ～ 9	地内にて、山の斜面を歩行中、足首付近に負荷が掛かり、左足首を負傷した。	25	19	711	10 ～ 29
37	2019	5	16 ～ 17	伐採前の外周確認作業中、立木に集中し歩行しており、切り株に引っ掛かり、バランスを崩し転倒して、右膝を負傷した。	62	2	719	1～ 9
38	2019	5	11 ～ 12	山林で伐採した木材を搬出中、一緒に作業している指導者を待たず出発して、作業道をはみ出し、重機が傾き道下へ落下した。その際、右下顎を骨折し、頭部を負傷した。	18	1	227	1～ 9
39	2019	5	11 ～ 12	現場の山林を移動中、足下が滑り転倒し、右手を地面に打ちつけ、右手親指を打撲した。	18	2	711	50 ～ 99
40	2019	5	9 ～	会社の土場にて、チェーンソーで4M材を2M材に玉切る作業中、キックバックし、左太腿に当たり（防護チャップス着用せず）、左	69	8	136	10 ～

			10	大腿裂創を負った。				29
41	2019	6	10 ～ 11	植林前の地拵え作業中、足場の悪い傾斜地で倒木の処理のためチェーンソーの背面で枝払いを行っていた際、キックバックが起きてチェーンソーの刃先が左足首に接触し切創を負った。	29	8	136	30 ～ 49
42	2019	6	9 ～ 10	切った枝が散らばった平地で合い切りを行っている際に、チェーンソーでキックバックをしまい、その反動で肘を捻挫し、共に肘から伸びる筋を痛めた。	30	19	136	1～ 9
43	2019	6	11 ～ 12	草刈り作業中、遊歩道脇のコンクリート法枠工内の草を刈り、隣に移動していたところ、法枠で滑りバランスを崩し転倒して、下方法枠の角で左側頭部に裂傷を負った。	65	1	418	10 ～ 29
44	2019	6	15 ～ 16	山道にて、チェーンソーにオイル充填中、玉切した丸太（2m）を片付け中、他の作業員が運転する重機が丸太を掴み回転したところ、掴んでいた丸太が外れて落ち、丸太が当たり、右顎を負傷した。	77	4	171	10 ～ 29
45	2019	6	11 ～ 12	伐採現場にて、杉の木を伐倒しチェーンソーで玉切作業中、丸太の根張り部分を切った際、丸太が跳ね、右足脛に当たり、右腓骨を折った。	37	6	712	1～ 9
46	2019	6	14 ～ 15	林道を作業場所下見のため車両走行中、運転を誤り、50m下の崖へ滑落し、車外へ投げ出され死亡した。	48	1	231	1～ 9
47	2019	6	11 ～ 12	伐採現場にて出材のためのとん掛作業中、架線を避けるために伐採した木材を飛び越えた際、1.5mほど滑り落ちて腰部を捻挫した。	52	3	711	1～ 9
48	2019	7	18 ～ 19	山林から木材を搬出するため、4tトラック荷台に杉を載せて林道を下っていたとき、起伏にハンドルを取られて路肩に横転した。その際、頸椎・腰椎・左肩を捻挫し、右下腿を打撲した。	63	2	221	10 ～ 29
			10	広葉樹林地内の傾斜約30度の現場で、木を倒すため芯切り作業を				1～

49	2019	7	7 ～ 11	行った。切り終えてチェーンソーを幹から引き抜く際、左手がチェーンに接触し、左手人差し指に挫創を負った。	68	8	136	9
50	2019	7	9 ～ 10	桧の間伐作業をしていた際、背中に痛みがはしり筋肉を損傷した。	43	19	921	10 ～ 29
51	2019	7	8 ～ 9	山道で草刈り作業をしていて、午前に左腕を蜂に刺され、市販の塗り薬をつけ、その後別の場所に移動し作業中、再度右手人差し指を手袋の上から蜂に刺された。数分後、容態が急変し搬送されたが、アナフィラキシーショックで死亡した。	50	90	719	1～ 9
52	2019	7	10 ～ 11	下刈作業中、鋸刃が切株に当たり跳ね、左足親指に切創と打撲を負った。	21	8	169	1～ 9
53	2019	7	13 ～ 14	国有林にて、主索の緊張を行うためのワイヤーを集材機前方のドラムに巻き付けていたところ、緊張したワイヤーとともに右手の指（人差し指、中指、薬指、小指）がドラムに巻き込まれ被災した。	21	7	217	10 ～ 29
54	2019	7	13 ～ 14	民有林にて、伐倒集材後、径30センチのトーヒをチェーンソーで枝払い中、キックバックして弾かれ、左足親指を負傷した。	43	8	136	1～ 9
55	2019	8	10 ～ 11	伐採した立木の枝を切り払いしていたときに、立木の重量を支えていた枝を払ったとたん立木が被災者の方へ動いたため、転倒し、左大腿部を骨折した。	67	5	712	1～ 9
56	2019	8	15 ～ 16	間伐用に作業道を作るため、伐倒した木材をワイヤーで吊り上げて移動していた。地切りの際に確認が不足し、横にいた被災者の右足に木材が当たり、打撲を負った。	57	6	212	1～ 9
57	2019	8	8 ～ 9	山中で草刈機による下刈り作業中に、バランスを崩し転倒したところ、草刈機で右足脛を切り負傷し、骨折した。	64	8	169	1～ 9

58	2019	8	15 ～ 16	木材運搬作業中、作業車から降ろした丸太の上を歩行中、足が滑り転倒した。その際、肋骨を折った。	36	3	522	1～ 9
59	2019	8	15 ～ 16	草刈り作業中、刈払機の刃が石に当たりキックバックし、右足中指と薬指に切創を負った。	30	8	169	1～ 9
60	2019	8	16 ～ 17	山林にて、伐採した直径35cmの丸太を長さ4mに切断後、斜面を下った際、切断した丸太が転がり、両足のふくらはぎに当たり、右足を骨折、左足を打撲した。	72	6	522	—
61	2019	8	12 ～ 13	民地にて、グラップルウィンチ作業後、ワイヤーが脱線し、手で押さえ、軍手が屋イヤーに引っ掛かり、挟まれ、右人差し指を負傷した。	18	7	173	1～ 9
62	2019	8	11 ～ 12	森林にて、伐採作業中、伐倒木に風倒木が触れており、伐倒木を伐倒した際、風倒木が倒れ、下敷きとなり、骨盤を折った。	55	6	712	1～ 9
63	2019	9	9 ～ 10	田んぼの法面の草刈り中、移動していた際に足を滑らせて転倒し、右手をついて手首を骨折した。	57	2	711	1～ 9
64	2019	9	14 ～ 15	斜面で伐倒した木の玉切りをしていたとき、玉切りした材木が不安定であったため、材木と一緒に滑落し、左足をひねり負傷した。	36	1	419	30 ～ 49
65	2019	9	16 ～ 17	傾斜約40度の斜面にある杉立木を伐倒するため、追い口を切り終え、伐倒木の上方に退避したが、伐倒方向が狂い退避場所の方へ倒れてきた。逃げようとした際、伐倒した杉立木の幹が腰部に当たり骨盤を折った。	49	3	136	1～ 9
66	2019	9	13	急傾斜地の山林内で同僚3人と間伐材の伐採作業中、杉の木を伐倒するため受け口をつくり、追い口を入れたところ、チェーンソーが	45	4	136	30 ～

			14	キックバックして左膝に当たり左膝に切創を負った。				49
67	2019	9	11 ～ 12	材木を土場で集積中、ワイヤーに1本材が引っ掛かっていたので、それをチェーンソーで切ろうとしたとき、材木が反動して左足甲の踝に当たって負傷した。	73	6	172	1～ 9
68	2019	9	14 ～ 15	山中で下刈作業の移動中、石につまずき倒れ、木の切り株で左足膝下をぶつけ打撲および裂創を負った。	59	2	711	1～ 9
69	2019	9	14 ～ 15	搬出間伐現場で杉の伐倒作業中、木が倒れ出したので退避場所へ退避しようとし、チェーンソーを持って移動した。その際、チェーンソーが木に当たりキックバックを起こし、刃が左肘に直撃して裂傷を負った。	39	8	136	10 ～ 29
70	2019	9	13 ～ 14	刈払い作業中に蜂に刺されたため、刈払い機を置こうとしてスロットルを緩めたが完全に止まっておらず、そこに誤って足を置き刃が当たり裂傷を負った。	62	8	169	1～ 9
71	2019	9	11 ～ 12	製材現場で、チェーンコンベアーの爪の部分に、手に持っていた木材が押さえつけられ、右手中指先端が、木材と鉄枠の間に挟まれてしまい、右手中指開放骨折を負った。	47	7	224	30 ～ 49
72	2019	9	10 ～ 11	山林にて、杉立木をチェーンソーで伐倒中、伐倒木が約8m離れた杉に当たり折れた。その際、折れた木の枝が頭に当たり、全身を負傷した。	34	6	712	30 ～ 49
73	2019	9	9 ～ 10	伐採に伴い巡視路登り口の傾斜を手すり被覆ワイヤーを使って上る際、石積みを2段上ったときに被覆ワイヤーが破断し、仰向けに転倒した。その際、第12胸椎を骨折した。	70	1	379	1～ 9
74	2019	9	10 ～ 11	伐採作業中、倒木と蔓が絡み、近くにあった木が同時に倒れた。その際、被災者が下敷きになり死亡した。	41	7	712	10 ～ 29
			11	地内の斜面にて、木の除伐作業中、体の向きを変える際、足が滑り				10

75	2019	9	～ 12	右肩から転倒し、地面に体を打ち、右肩関節を脱臼した。	39	2	711	～ 29
76	2019	9	10 ～ 11	皆伐現場にて歩道整備作業中、足を滑らせて20mほど滑落し、着地した衝撃で左足と腰を負傷した。	48	1	711	30 ～ 49
77	2019	10	11 ～ 12	幅員3mの作業道で、間伐材をフォワーダ（2.3m幅）に積み込んで運搬していた際、運転操作を誤り、路面の端に寄り過ぎて車両が3m下に転落し、肋骨を折った。	58	1	229	10 ～ 29
78	2019	10	15 ～ 16	山林で間伐作業に従事していた。伐採しようとする立ち木の肩の高さの位置の枝をチェーンソーで払うときに、チェーンソーのキックバックが左肩に当たり切傷を負った。	57	8	136	1～ 9
79	2019	10	12 ～ 13	林道を使用してトラックで丸太を現場から国道近くまで運搬していたが、途中で林道がなくなり、バラス舗装材を置くことにした。翌日、被災者がバラスを運ぶ際に運転を誤り、林道から約3m下の川に転落し、全身打撲により即死した。	61	1	227	1～ 9
80	2019	10	10 ～ 11	山林で林道開設に伴う調査をしているとき、木の根が出ているのに気付かず、つまずき転倒した。その際、右手をつき右手首を骨折した。	55	2	417	50 ～ 99
81	2019	10	10 ～ 11	伐採作業中、引っ掛かった木を処理しようとしたところ、立木が倒れてきて骨盤を折った。	66	5	712	10 ～ 29
82	2019	10	13 ～ 14	山林で伐採作業中に、上手で伐採した伐採木が下手で伐採中の作業員の背中に当たり、下敷きとなったため、腰椎横突起骨折を負った。	29	4	712	1～ 9
83	2019	10	15 ～ 16	山林で間伐を行っていた。施工地に蜂の巣があり、蜂が飛び出してきたので、使用中の下刈機のエンジンを止め、下刈機を持ちながら退避した。退避経路の作業地の山林と指導の間には1㎡位の高低差	46	3	711	30 ～ 49

				があったため、飛び降りて着地した際に右・左足を負傷した。				
84	2019	10	12 ～ 13	住宅地内にある小高い丘で、木を伐採していた。昼休みになり作業を終え、丘の斜面を下っている途中で足が滑り、地面に左手を着いた際に左手首を骨折した。	45	2	417	1～ 9
85	2019	10	10 ～ 11	地内にて、50年生位の桧（長さ15m位）の枝をチェーンソーで払う作業中、枝でチェーンソーが弾かれ、左膝関節挫傷を負った。	73	8	136	1～ 9
86	2019	10	16 ～ 17	伐採作業中、他の木を切っていたら横に斜めに掛かった木が風に揺れて転がり、落ちたその木が当たり、左足を負傷した。	75	5	712	1～ 9
87	2019	10	15 ～ 16	現場にて、倒れていた木の上から降りる際、バランスを崩し、左足に全体重がかかり、左足首の外側靭帯損傷した。	45	3	522	1～ 9
88	2019	10	11 ～ 12	ヒノキの植林地にて、はしごとチルホールを使って伐採作業中、はしごから下りるときに石の上に着地して左踵を負傷した。	50	3	711	30 ～ 49
89	2019	11	13 ～ 14	現場にて、伐採した木が反動で製材済みの木の端に当たり、反回転して左足首に当たり骨折した。	72	6	712	1～ 9
90	2019	11	9 ～ 10	山林で伐採作業をしていた。胸高直径30cm弱の杉をチェーンソーで伐採していたとき、その上方にあった丸太が滑り落ちてきて、立ち木との間に右足を挟まれ負傷した。	33	7	712	10 ～ 29
91	2019	11	13 ～ 14	山林でスイングヤーダを使用して杉の架線集材をしていた。杉2本を玉掛けして上方に集材していたとき、伐採している杉に引っ掛かり、ワイヤーが切れそうになった。ワイヤーの緊張を解こうとし、玉掛けした2本のうち1本を玉切りしたところ、杉の間に右足首が挟まれて負傷した。	28	7	712	10 ～ 29

92	2019	11	13 ～ 14	<p>桧育成林にて、周辺の雑木を切り払う作業中、草刈機で木を切り払った際、飛び散った木の破片が保護メガネの隙間から目に入り、左目を負傷した。</p>	36	4	139	1～ 9
93	2019	11	11 ～ 12	<p>薪割り作業中、玉切り丸太を薪割り機に載せるとき、不注意により指を挟んで、左手中指と薬指に裂傷および骨折を負った。</p>	41	7	522	1～ 9
94	2019	11	15 ～ 16	<p>山林にて、広葉樹の伐倒、造材作業中、枝払いをするためチェーンソーを枝に当てようとした際、キックバックし、額に切傷を負った。</p>	54	8	136	1～ 9
95	2019	11	10 ～ 11	<p>伐採した杉材3本が重なっていた。被災者は3本の枝払いを行っていたところ、3本の上の1本が滑り出し転がり落ちてきたため巻き込まれ、一緒に5～6m滑落し、右肋骨、頭部を負傷した。</p>	54	5	522	—
96	2019	11	15 ～ 16	<p>山林にて、立木（高さ20m、胸高30cm、元口40cm）の伐倒作業中、チェーンソーで切り終わり退避中、誤って転倒し、討ち倒した木の根元部分が左足の踝に当たり、負傷した。</p>	65	6	712	1～ 9
97	2019	12	15 ～ 16	<p>保育間伐作業中にヒノキを伐倒した後、折れた枝が避難前に落下して首に当たった。手足がしびれ動けなくなった。</p>	72	4	712	1～ 9
98	2019	12	11 ～ 12	<p>山林にて、伐採した丸太の集材作業中、全長20mの杉をワイヤーで引っ張り、斜面の途中で止まったため、重機でワイヤーを引き抜こうとした際、木が滑り枝が顔面に当たり、顔面・下顎・左肋骨を折った。</p>	18	6	712	1～ 9
99	2019	12	14 ～ 15	<p>作業を終了して、チェーンを取りに行こうと移動した際、風が強く枝を切り離れた木材が風で倒れ、被災者を直撃し、腰を骨折した。</p>	72	6	712	1～ 9
100	2019	12	13 ～	<p>山林にて、倒した材の枝払い途中、谷側に振り返ろうとした際、後ろ向きに転倒し、背中を強打し、肋骨を折った。</p>	55	2	711	10 ～

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例まで（2019年）](#)に戻る。